

入場
無料

小中学生向け夏休み特別展示

さがそう! 2025

自由研究のタネ

～あなたの好奇心の花を咲かせます～



世界一大きな魚
ジンベエザメ

色々なものに
変身する?
アダン



アメリカまで
泳いでいく!
アカウミガメ

伝統野菜
島ニンジン



糸をつまむ



砂になる生きもの
ホシスナ

ちがいがわかる目(芽)をそでておろし!



世界一大きい花
ラフレシア



冬になると
沖縄にやって来る
ザトウクジラ

2025

7.29 火 ▶ 8.3 日

9:00～17:00 ※最終日は16:00まで

沖縄県立博物館・美術館 (おきみゅー)
県民ギャラリー1、2、3

イベントHP



主催・お問い合わせ先

一般財団法人
沖縄美ら島財団
Okinawa Churasima Foundation

総合研究所
〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川888
Tel: 0980-48-2266



あなたの沖縄に出会う
沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

【開館時間】9:00～18:00 (金・土は20:00まで)
【休館日】月曜日 (月曜祝日の場合は翌平日休館)



おはなししよう!



ゆんたくブース



【時間】①11:00～／②14:00～ 【場所】県民ギャラリー-3

7/
29

<ワークショップ>

事前予約制

海のこまりモンスター!
マイクロプラスチックをさがし出せ!

海洋ゴミ、マイクロプラスチックなどについて学んだあと、
砂の中からマイクロプラスチックを取り出して、
オリジナルキーホルダーを作ろう!

定員：各回10名

対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

所要時間：30～40分

※お電話での事前予約が必要です!



7/
30

<ワークショップ>

事前予約制

“生きていた砂”を見分ける
名人になろう!

沖縄の砂浜の砂は生きものの痕跡(こんせき)が
いっぱい! 砂を見分けられるようになろう!

定員：各回10名

対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

所要時間：30～40分

※お電話での事前予約が必要です!



ワークショップはお電話で事前にお申し込みください。電話番号：0980-55-9045

7/
31

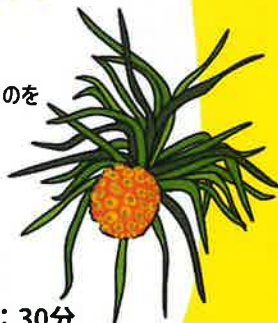
<おはなし+さわってみよう!>

すごいぞ葉っぱ!
こんなものも作れるの?!

昔の沖縄や太平洋の島の人たちは、
植物の色々な部分を使って生活に必要なものを
生みだしていた。

そんな人々の生活を研究している

しまはかせ とゆんたくしよう!



未就学児からOK! 所要時間：30分

8/
1

<おはなし+スペシャルな映像も!>

紅花のいろのひみつのはなし
～たべものとそめもの～

沖縄では「タラマバナ」、「ハチマチバナ」
とも言われた紅花（ベニバナ）の花は、
食品や糸に色をつけるために使われてきたよ。
このひみつを知ったら、もうただの子どもじゃいられない。

花の色を研究している

おはなはかせ とゆんたくしよう!



対象：小学生以上 所要時間：20～30分

8/
2

<おはなし+プロの技を見てみよう!>

糸車ってなに?
まわしてわかるむかしの道具

糸車ってなに? 昔はどうやってつかっていたの?
たくさん出てくるギモンシツモン!

糸や布を研究している ばななはかせ が
糸車を回して見せてくれるよ!



未就学児からOK! 所要時間：30分

8/
3

<おはなし+スペシャルな映像も!>

ジンベエザメやマンタ
大きなサメやエイの研究方法

全長14メートルのジンベエザメや、体幅4メートルにもなる
マンタ。こうした巨大な生き物の研究には、そのサイズゆ
えのメリットもあれば、デメリットもある。ここでは、私たち
が実際に行っている研究の方法を紹介するよ!

サメやマンタの研究をしている

サメはかせ とゆんたくしよう!



対象：小学生以上 所要時間：30分